

部下が自走する「目標設定の型」

開催日時 2027. **3.17**

水 15:00～16:00

受付終了 2027.3.12(金)

開催形式 Zoomミーティング（双方向スタイル）※

対象者 管理職・中堅社員

定員 30名

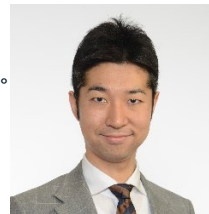


※双方向スタイル：講師・受講者が双方向でコミュニケーションをとって学習する形式

ケーススタディを通じて、大きな目標を達成するために不可欠な「マイルストーン（小目標・中目標）」の設計手法を習得します。部下が途中で挫折することなく、一歩ずつの成長を実感しながら最後までやり遂げられるためのプロセスデザインを体系化。適切な進捗管理と、要所での心理的なサポートを組み合わせることで、部下が「自らの意思で目標に向かって邁進できる」状態を創り出すことを学びます。

講師 松本 敏明（まつもと としあき）

「質の高い学びは楽しい時間とともにある」を信条に、100以上の企業や官公庁にて1万3000人以上を指導。登壇実績は9000時間を超え、オンライン研修の経験も豊富。論理的でわかりやすく親しみやすい講義は満足度が高く、リピート率は90%を超える。プロコーチとしてサッカー日本代表選手等をはじめ、多くのアスリートやビジネスパーソンのサポート経験がある。40人規模の組織マネジメント経験もあり、実体験に立脚したユーモア溢れる学びの提供が持ち味。



項目	内容	目標到達点
はじめに	● セミナーの目的共有 ● ケーススタディの進め方解説 ● 「目標設定＝成功体験の設計技術」としての再定義	目標設定を単なる評価基準ではなく、部下に成功体験を積ませて自走させるための技術として理解する。
ケースA:個別指導での原理学習	● ケースA（指導する塾生のモチベーションを向上せよ）のワーク ● ロードマップと小目標（マイルストーン）設定の解説	「達成可能感」を生み出すロードマップを描き、小目標と確認の仕組みで成功体験を積ませる重要性を学ぶ。
ケースB:職場での実践と自走化	● ケースB（部下のモチベーションを向上せよ）のワーク ● ティーチングからコーチングへの切り替え解説	業務成果と育成を両立させ、進捗チェックや質問の質を変えることで部下が自力で解決できる状態へ導く。
周囲を巻き込むサポート体制	● 管理職一人に依存しない育成環境づくり ● チーム内の相互サポート体制（レビュー・指導の分担）	得意分野を持つメンバーを巻き込み、承認と相互信頼を生む持続可能な育成チームを構築する。
まとめ	● 対象者を絞った行動計画策定ワーク ● まとめおよび今後に向けて	学んだ型を整理し、実際の部下育成において「達成の階段を具体的に設計して関わる」行動目標を明確にする。

サイバックスUNIV. お問い合わせは、リスクモンスター株式会社 カスタマーセンターへ

● 受付時間: 平日10:00～16:00



フリーコール

TEL 0120-035-205



携帯電話

TEL 03-5202-7121